

寄贈図書リスト

① 木星・土星ガイドブック, 鷹宏道, A5判, 206

ページ, 3,000円+税, 恒星社厚生閣

② 極・宇宙を解く, 福江純 沢武文 高橋真聡編,
B5判, 308ページ, 5,000円+税, 恒星社厚生閣



月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛にお送りください。折り返し, 受領の連絡をいたします。

研究会・集案案内

茨城大学理学部附属宇宙科学教育研究センター
／国立天文台水沢 VLBI 観測所茨城観測局
第11回【公開天文台】のお知らせ

日立市と高萩市に跨ってある32mパラボラアンテナ2基は, 衛星通信アンテナから電波望遠鏡へのアップグレードがなされ, 日本・東アジアVLBIの主要施設として, 国際的に優れた天文学研究の成果を挙げています。子どもたちを含め, 多くの地域のみなさんに, 宇宙の科学に親しんでいただきたいと考え, 今年度も公開天文台を開催することとなりました。

日時: 2020年4月26日(日) 11~15時(雨天決行)

場所: 茨城県高萩市石滝627-1

(さくら宇宙公園内)

茨城大学理学部附属宇宙科学教育研究センター
国立天文台水沢 VLBI 観測所茨城観測局

主催: 茨城大学

共催: 国立天文台

後援: 高萩市教育委員会(いきいき萩っ子育成事業),
高萩市観光協会, 日立市教育委員会, 日立市観光物産協会

協賛: 茨城県北ジオパーク推進協議会

内容: パラボラアンテナ施設見学(11:00-15:00),
4次元シアター(11:00-12:30), 講演「ブラックホールの撮影に成功!国際プロジェクトの力」(田崎 文得 [国立天文台 水沢 VLBI 観測所研究員])(13:30-15:00)

受付: 施設見学は開催時間中随時受付。講演会は先着100名13:00より受付。

参加料: 無料

アクセス:

① 鉄道: JR常磐線高萩駅下車

(1) 会場まで徒歩 約30分

(2) バス利用: 高萩駅発いぶき台団地行, 明秀学園高萩キャンパス前(約8分)下車, 徒歩約10分

② 乗用車: 常磐自動車道高萩インターもしくは日立北インターより高萩市街方面約15分9km, 明秀学園高萩キャンパス前を山側住宅街に曲がり600m先

駐車場: 無料 普通車約300台駐車可

注意: アンテナ見学は動きやすい服装, 靴で参加ください。

問い合わせ: 茨城大学理学部附属宇宙科学教育研究センター

〒318-0022 茨城県高萩市石滝627-1

Tel: 0293-24-9516

Fax: 0293-24-9517

メールアドレス: infoast@ml.ibaraki.ac.jp

URL: <http://www.asec.ibaraki.ac.jp/>

国立天文台野辺山宇宙電波観測所「電波天文観測実習」(学部学生向け)の参加者募集

国立天文台野辺山宇宙電波観測所では, 45m電波望遠鏡を使った「電波天文観測実習」を行います。当観測所は, 45m望遠鏡を用いて多数の星間分子の発見, 原始惑星系ガス円盤の検出, 銀河中心にある巨大質量ブラックホールの発見など数多くの重要な研究成果をあげています。この「電波天文観測実習」は, 最先端研究に携わる研究者の指導のもと, 天文学に関心をもつ大学生の皆さんに研究の最前線で活躍中の45m望遠鏡を使った観測実習を通して, 電波天文学の実際に触れていただくのがねらいです。参加者には普段研究者が行っている45m望遠鏡の操作, データ取得・解析, 結果のまとめをしていただきます。特に専門知識は必要ありませんが, 大学で物理実験を経験

していることが望ましいです。関心をお持ちの多くの方のご応募をお待ちしています。

1. 開催日程：2020年6月1日（月）13:30～6月5日（金）11:30（4泊5日）
2. 場所：国立天文台野辺山宇宙電波観測所（JR小海線野辺山駅から徒歩40分）
3. 定員：4名程度
4. 対象：大学の理科系学部（教育学部の理科系も含む）に属する学生（1～4年生）
5. 費用：旅費・滞在費がサポートされる可能性があります
6. 応募方法：住所、氏名（ふりがな）、所属大学および学部・学科、学年、生年月日、年齢、性別、電話番号、E-mailアドレス（持っている場合）を明記の上、以下の(1)～(4)に回答し、4月15日（水）必着で下記の応募先まで送付してください。なお、送付された資料は返送いたしません。
(1) 大学で物理実験の経験がありますか？

(2) (1)で「はい」と回答された場合、一番印象に残った実験は何ですか？どのような点で印象に残ったのですか？

(3) あなたが持っている天文学への想い・イメージについて何でも結構ですでお書きください（600字以内）

(4) 実習に参加希望の理由は何ですか？（600字以内）

7. 選考結果：5月初旬頃、郵便で発送 ※6の住所以外への発送を希望する場合は発送先を明記のこと

8. 応募先・お問い合わせ先

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山462-2
国立天文台野辺山宇宙電波観測所「観測実習係」
※封筒には「観測実習応募書類在中」と朱書してください

TEL: 0267-98-4332

ウェブサイト <https://www.nro.nao.ac.jp/~nro45mrt/misc/45school.html>

会務案内

2019年度日本天文学会各賞について

2019年度日本天文学会各賞は、2020年1月13日の代議員総会で次のように決定しましたのでご報告いたします。3月の春季年会（筑波大学筑波キャンパス）が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったことに伴い、授賞式は秋季年会に延期される予定となっております。

◇林忠二郎賞（1氏）

犬塚修一郎（いぬつかしゅういちろう）氏：名古屋大学大学院理学研究科素粒子宇宙物理学専攻・教授
研究の表題「分子雲の形成から原始星、原始惑星系円盤の形成に至るまでの星形成過程に対する理論的研究」

◇欧文研究報告論文賞（2編）

論文題目：Kilonova from post-merger ejecta as an optical and near-Infrared counterpart of GW170817

著者：Masaomi TANAKA et al.

出版年等：Vol. 69, Issue 6, article id.102 (December 2017)

論文題目：Three-dimensional distribution of the ISM in the Milky Way galaxy. III. The total neutral gas disk

著者：Hiroyuki NAKANISHI and Yoshiaki SOFUE

出版年等：Vol. 68, Issue 1, article id.5 (February 2016)

◇研究奨励賞（3氏）

- ・秋山和徳（あきやまかずのり）氏：アメリカ国立電波天文台ジャンスキーフェロー
研究の表題「Event Horizon TelescopeによるM87の超巨大ブラックホールシャドウ撮像におけるスパースモデリングを用いた画像化」
- ・樫山和己（かしやまかずみ）氏：東京大学大学院理学系研究科附属ビッグバン宇宙国際研究センター助教
研究の表題「コンパクト星形成に伴うFast Radio Burstsと突発天体の理論的研究」
- ・平野信吾（ひらのしんご）氏：九州大学理学研究院地球惑星科学部門・日本学術振興会特別研究員
研究の表題「大規模数値シミュレーションによる宇宙初期の星およびブラックホール形成過程の研究」

◇天体発見賞 (2氏10件)

- ・板垣公一 (いたがきこういち) 氏9件
超新星2019npの発見, 超新星2019uoの発見, 超新星2019ycの発見, 超新星2019fyaの発見, 新星V1707 Scoの発見, 超新星2019qykの発見, 超新星2019vjuの発見, 超新星2019vsqの発見, 超新星2019yvqの発見
- ・藤川繁久 (ふじかわしげひさ) 氏1件
新星V2860 Oriの発見

◇天体発見功労賞 (5氏1グループ (2氏) 7件)

- ・小嶋正 (こじまただし) 氏1件
新星V1707 Scoの独立発見
- ・西村栄男 (にしむらひでお) 氏2件
新星V1707 Scoの独立発見, 新星V659 Sctの独立発見
- ・山本稔 (やまもとみのる) 氏1件
新星V1707 Scoの独立発見
- ・中村祐二 (なかむらゆうじ) 氏1件
新星V1707 Scoの独立発見
- ・西山浩一 (にしやまこういち) 氏, 梶島富士夫 (かばしまふじお) 氏1件
新星V659 Sctの独立発見
- ・金子静夫 (かねこしずお) 氏1件
新星V659 Sctの独立発見

◇天文功労賞

- 長期的な業績 (1氏, 1件)
 - ・広沢憲治 (ひろさわけんじ) 氏
「50年にわたる変光星の観測及び観測支援活動」
- 短期的な業績 (1氏, 1件)
 - ・早水勉 (はやみづつとむ) 氏
「活動的小惑星ファエトンによる掩蔽観測キャンペーンの主導」

◇天文教育普及賞

- ・藤井旭 (ふじいあきら) 氏
活動名: 天文台創設・著作・天文行事主導等, 多岐にわたる天文学の教育普及
- ・学校法人駿台学園駿台学園中学校・高等学校 (東京都北区王子)
活動名: 駿台天文講座を中心とした長期にわたる天文学の教育普及

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード (5桁の数字と) **vol113** (6文字) の計11文字を入力してください。「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○-▲」の○○○○○の部分です。○○○○○は各号共通の数字です。

松田有一 (委員長), 市川幸平, 岩井一正, 江草実実, 岡部信広, 押野翔一, 小高裕和, 嘉数次人, 小宮山裕, 滝脇知也, 富田賢吾, 中村航, 西塚直人, 秦和弘, 福井暁彦, 前原裕之

令和2年3月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社

定価733円 (本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会 2020年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)